

日本共産党 千田美津子県議の 県政報告 NO. 7

県立胆沢病院に産婦人科医師の配置と 地域医療基本法制定に向けた本格的な取組を

9月22日から10月23日まで、9月定例県議会が開催されました。
千田美津子県議が当選後3度目の一般質問に立つとともに、平成28年度の決算審査では、復興や災害対応、子どもの医療費助成の現物給付の拡大など、県民のくらしに関わる大事な課題について取り上げ奮闘しました。



10月3日、千田美津子議員は、当選後3度目となる一般質問に立ち、県立胆沢病院への産婦人科・小児科の充実など、地域課題も含めて質問しました。

配置対象の奨学金養成医師 ↓産婦人科専攻は1名のみ

(千田議員) 胆沢病院は地域の基幹病院でありながら産婦人科がないなど、少子化対策に逆行するとともに、さらに拍車をかける大きな問題となっている。また、県が取り組んでいる奨学金養成医師の状況は、配置対象者59名のうち、産婦人科を専攻するのは1名のみであり、小児科は4名だ。胆沢病院の状況は仕方ないでは済まされない事態であるが、今後の対応についてお聞きする。

(大槻医療局長) 県立胆沢病院の体制は、開業医による診療応援により、週1回婦人科の外来診療を行っているっており、小児科については、常勤医師1名を配置して地域の小児救急医療等に対応している状況であり、現状では出産や新生児医療への対応は難しい。産婦人科・小児科医師については、



胆沢病院の勝又院長等と懇談
(右から高田一郎県議、千田美津子県議、及川善男奥州市議)

見があった。本県では平成20年から岩手の地域医療推進会議を設置しており、連携して取組の強化を図りたい。

直ちに常勤医師を増員配置することが困難な状況ではあるが、関係大学等への医師派遣要請や即戦力医師招聘を粘り強く続けていくなど、地域の方々が出産や子育てに不安を感じずに安心できるように、地域医療の充実に努めたい。



(仮称) 地域医療基本法の取組を前面に

(千田議員) 医師不足が深刻な当県にとって、これまでの取り組みだけではもう限界であり、新専門医制度の開始などで医師確保は一層困難を極めている。今こそ、岩手発(仮称)地域医療基本法こそ、最も力を入れるべきではないか。

(達増知事) 今年7月に本県で開催された全国知事会議では、日本の医療の未来を守るために、一刻も早く具体的な医師偏在対策を実現する必要があることを説明し、その場で複数の知事から賛成の意見があった。本

高校再編は各学校の取組や 地域の努力を重視して対応すべき

千田議員は、高校再編問題を取り上げ、調査を踏まえて次のように質しました。「高校再編により平成31年度から1クラス減が予定されている前沢高校では、毎日ブログを更新しながら、地域に根差した学校の活動や生徒の活躍ぶりを広くお知らせしており、生徒の満足度も高い。今年の一身体験入学に訪れた中学生は69人だったと聞いている。また学科改編が予定されている水沢工業高校では、朝学習に取り組む中で、機械加工2級技能士、電気機器組立2級技能士など、県内初の高校生取得者を出すなど、学校現場は懸命に努力を重ねている。高校再編の実施に当たっては、これら現場の努力を重

千田議員は、「昨年実施された盛岡市ひとり親世帯の子どもの生活実態調査を見ると、『(医療費の)支払いが困難なために受診しなかった』と答えた方が33.8%もいた。これらの状況と合わせ、子どもの貧困への対応、子どもの権利を守るという点からも子どもの医療費助成事業の※現物給付を最低でも小学校卒業まで拡大実施すべきではないか」と質しました。

子どもの医療費助成事業を 小学校卒業まで拡大実施を

の意向を充分に踏まえて慎重に検討する必要がある。」と答えました。さらに千田議員は、拡大実施した場合の国のペナルティの額などについて質問。

保健福祉部長は、小学校卒業まで現物給付を拡大した場合の減額措置は約2千万円になると見込んでいると答えました。

これらのことから、千田議員は、現物給付を開始する際のペナルティは約8千万円とのことだったので、これらが無くなったことからすれば、全県で2千万円の減額措置であれば、さらに拡大は十分に可能であり、是非市町村と前向きに取り組んでほしい」と要望しました。

視すべきではないかと質しました。これに対し、高橋教育長は、新たな県立高校再編計画は、生徒にとって良い教育環境を整備していくため、望ましい学校規模の確保による教育の質の保障と本県の地理的諸条件等を踏まえた教育の機会の保障を大きな柱に昨年3月に策定した。各地域におけるふるさと振興に向けた取り組みの推移や入学者の状況等も充分見極めたうえで計画を推進していくこととしている。今後においても、地域との丁寧な意見交換を行いながら、適切に対応してまいります。」と述べました。



8/8 前沢高校を訪問し校長と懇談

<解説> 現物給付とは？
現物給付は、医療機関の窓口で支払い無しで受診できますが、償還払いはいったん窓口で支払わなければなりません。